

開局50周年と次の50年に向けて 必要とされる総合メディアグループを目指す。

東日本大震災から1年強が経ちました。しかし、復興への足取りはいまだ遅々としています。とりわけ原発事故被災地は、依然として厳しい環境を強いられています。「3.11」のその後をどう記録し伝えていくか、メディアの役割と責任は、これまで以上に大きく重いと認識しています。

テレビ東京グループはホールディングス体制になって2年となりますが、地上波、BS、CS、インターネット・モバイル等からなる総合メディアグループとして、改めて果たすべき使命の大きさに想いを致しているところです。

グループの中核であるテレビ東京は、2014年に開局50周年を迎えます。この時代に必要とされるメディアグループとして基盤を固め、次の50年の成長のための青写真をどう描くのか、その作業がグループ内の様々な場で始まっています。

グループ全員のベクトルを合わせるために「まっすぐ、ずっと。」というキャッチコピーもつくりました。責任あるメディアとして、独自性豊かなコンテンツ創造集団として、私たちは信じる道を「まっすぐ」に「ずっと」歩き続けていくというメッセージでもあり

ます。また、放送に不可欠なマスター設備の更新が2015年に控えています。これと合わせ社屋の整備に着手いたします。テレビ東京グループにとっては大型投資となりますが、次の半世紀への成長の礎となるものです。

進むべき道は中期経営計画で掲げた「番組コンテンツ力の強化」「デジタル戦略の推進」「アジア戦略の強化」の3つです。

「番組コンテンツ力の強化」では、「経済」「アニメ」「健全なエンターテインメント」の3分野を中心に、引き続き独創的で良質なコンテンツを提供してまいります。コアターゲットを明確にした番組づくりを通じて視聴者への訴求力を高めていきます。

成長メディアであるBSでは、いわゆる“ネオシニア”世代をターゲットにした経済報道番組をこの4月にスタートさせたのをはじめ、生活をより豊かにするハイクオリティで役立つ番組づくりを追求してまいります。

「デジタル戦略の推進」では、グルメや旅といったシニア層向けのアプリを提供したり、ネット動画配信を拡大し、若者向け深夜の人気番組のDVD販売と連携させる等、テレビ東京らしいジャンルで新しいビジネスを開拓しています。

スマートフォンやソーシャルメディアの普及で、デジタル市場は今後も成長が見込めます。グループ間連携をさらに進め、新規事業を開発し収益の多角化を図ります。

「アジア戦略の強化」では、中国の大手動画配信サイトと独占的パートナーシップを締結しました。「NARUTO-ナルト- 疾風伝」等の人気アニメについて、正規許諾による即日配信を開始したのをはじめ、番組販売、フォーマット販売、放送周辺事業の展開等を通じて、アジアの様々な企業とのパートナーシップを加速させています。

放送ビジネスを巡る環境はますます競争が激しくなっていますが、一方で舞台は広がっています。グループ内にある様々な資産とノウハウを有機的に結び付け、効率的な展開をしていけば、成長の機会は大きく広がると思います。

私たちは開局50周年とその次の50年に向けて、さらなる成長を続けてまいります。



株式会社テレビ東京ホールディングス
株式会社テレビ東京
代表取締役社長

島田昌幸

しまだ まさゆき

\ Check! /

中期経営計画については当社IRサイトもご覧ください。決算説明会の状況(動画)や資料を掲載しています。

TXHD 決算説明会

検索

<http://www.txhd.co.jp/ir/library/presentation/>

番組
コンテンツ力の
強化

テレビ東京 **テレビ東京らしさを追求**
~「経済」「アニメ」「健全なエンターテインメント」の3本柱

- 「原点回帰」でテレビ東京ブランドを再構築、強化 >>>
- ターゲットをより明確にした番組づくりの継続
- ゴールデンタイムを中心に、全日帯と深夜帯の番組を強化

2012年度 視聴率目標

ゴールデンタイム [19:00-22:00]	> 7.0%
プライムタイム [19:00-23:00]	> 6.2%
全日 [6:00-24:00]	> 3.0%

BSジャパン **BSジャパンらしさを追求**

- 接触率・視聴者反応の向上 >>>
- 売上目標100億円、制作費の大幅増強
- 独自番組の開発で競争力にさらに磨きをかける

デジタル
戦略の
推進

デジタル戦略 **厳しい競争に打ち勝つ体制づくり**

- 新しいビジネススキームを開拓
番組連動型アプリの配信や、収益化に向けたホームページの改革。
- コンテンツビジネス部門の組織強化
多様化するネット動画配信に積極的に対応。
- 番組連動Eコマース事業等、中核となる事業を育成
テレビ東京デジタル部門とテレビ東京ブロードバンドとの連携強化等で売上をさらに拡大。

アジア
戦略の
強化

国際戦略 **アジアでの放送・配信・パートナーシップを加速**

- 中国の大手動画配信サイト「土豆」と独占的パートナーシップを締結
「NARUTO-ナルト- 疾風伝」等の人気アニメを中国語字幕をつけて即日配信。
- 「TVチャンピオン」タイにおけるフォーマット（番組の企画・骨子）契約締結
- 海外事業の機能・体制をさらに強化
テレビ東京と海外への番組販売等のノウハウを持つテレビ東京メディアネットの組織を一体化させる。

